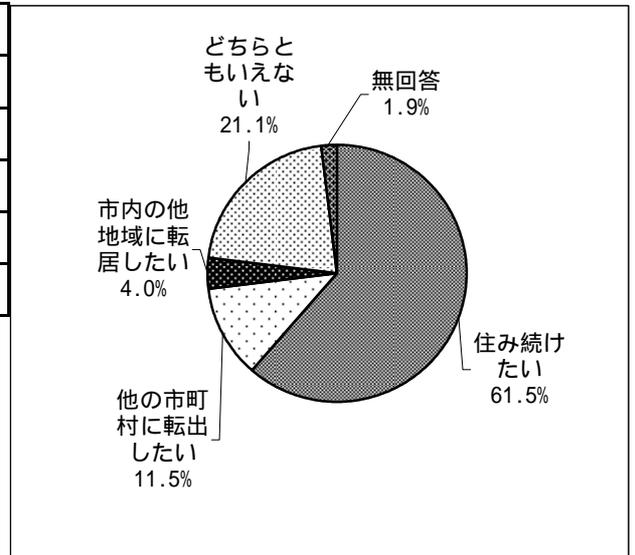


定住意向についてお伺いします

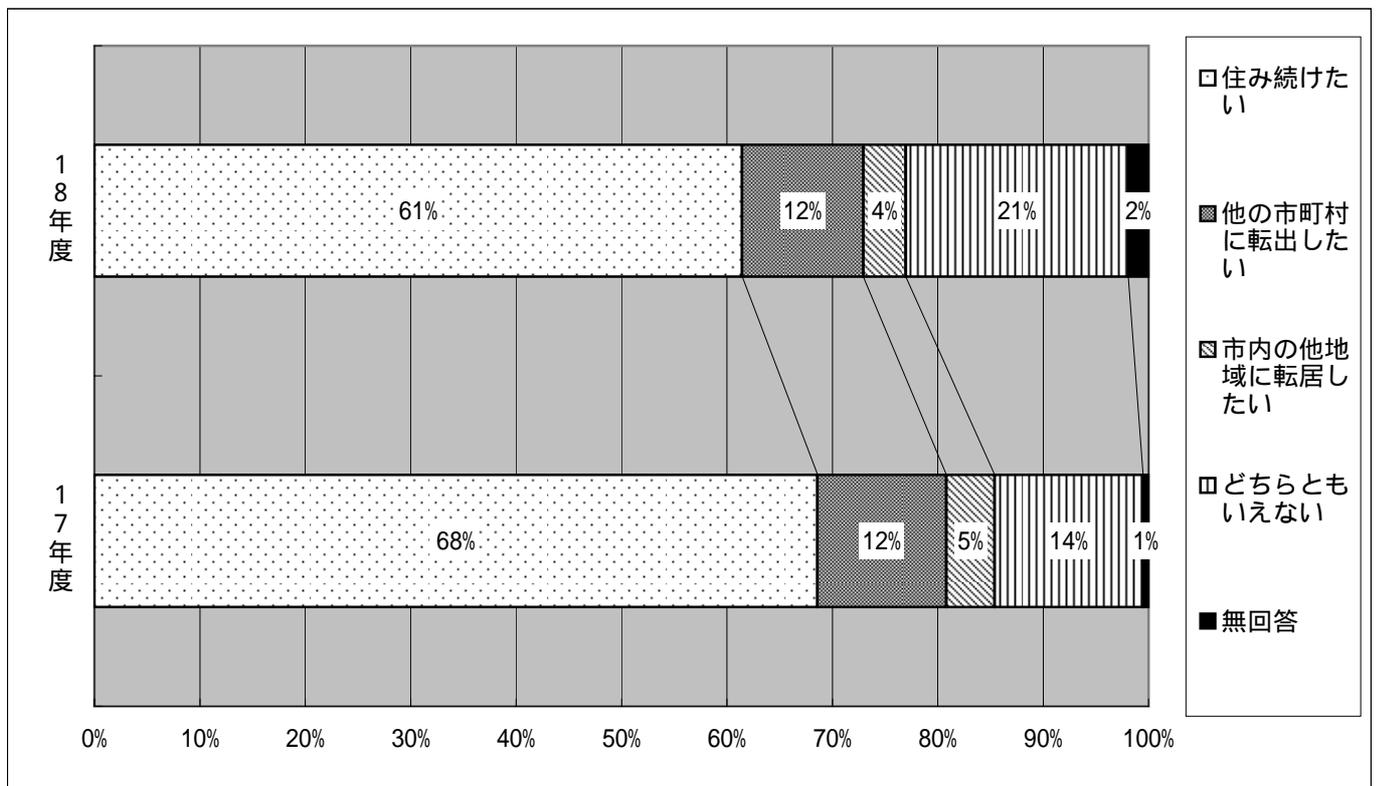
問3 あなたは、現在お住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」が61.5%となる一方で、「他の市町村に転出したい」が11.5%、「市内の他地域に転居したい」が4.0%となりました。

	人数	率
1 住み続けたい	320	61.5%
2 他の市町村に転出したい	60	11.5%
3 市内の他地域に転居したい	21	4.0%
4 どちらともいえない	110	21.1%
無回答	10	1.9%

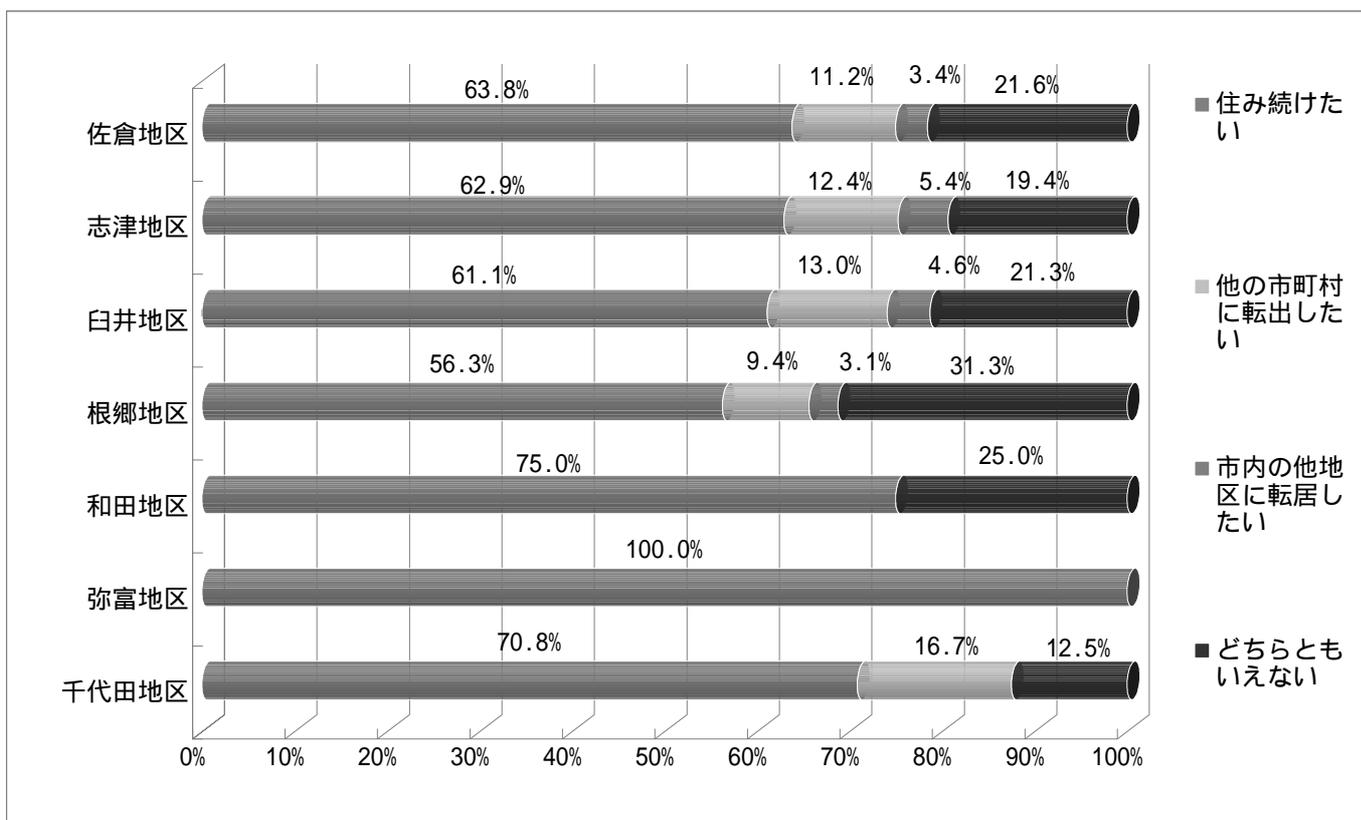


17年度は「住み続けたい」が68%、「他の市町村に転出したい」が12%、「市内の他地域に転居したい」が5%でした。



問3の回答者を地区別で集計したところ、「住み続けたい」の割合が最も高いのは、弥富地区（100.0%）となり、次に和田地区（75.0%）となりました。一方で、「他の市町村に転出したい」・「市内の他地区に転居したい」の割合が最も高いのは、志津地区（17.8%）となり、続いて臼井地区（17.6%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 住み続けたい	63.8%	62.9%	61.1%	56.3%	75.0%	100.0%	70.8%
2 他の市町村に転出したい	11.2%	12.4%	13.0%	9.4%	0.0%	0.0%	16.7%
3 市内の他地区に転居したい	3.4%	5.4%	4.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
4 どちらともいえない	21.6%	19.4%	21.3%	31.3%	25.0%	0.0%	12.5%



問4

問3で「2. 他の市町村に転出したい」、又は「3. 市内の他地区に転居したい」と回答した方にお伺いします。転出又は転居したい主な理由は何ですか。

「通勤通学に不便である」が23.5%となり、「その他」が21.0%、「自己の都合による」が16.0%となりました。

17年度は「通勤通学に不便」が21.2%、「日常の買い物が不便」が18.2%、「自己都合」が14.1%でした。

	人数	率
1 周辺の自然環境がよくない	5	6.2%
2 通勤通学に不便である	19	23.5%
3 商店街などが近くにないため日常の買い物が不便である	8	9.9%
4 公民館・図書館などの文化施設が少ない	3	3.7%
5 公園などの憩いの場所が少ない	0	0.0%
6 働く場所が不足している	0	0.0%
7 道路・下水道などの都市基盤が整備されていない	6	7.4%
8 自治会・町内会・区の活動やボランティア活動が活発でない	1	1.2%
9 保育サービスや子育て支援、学校教育の環境が悪い	2	2.5%
10 障害者・高齢者福祉が充実していない	6	7.4%
11 健康づくり・地域医療サービスが充実していない	1	1.2%
12 自己の都合による	13	16.0%
13 その他	17	21.0%

転出又は転居したい理由（「その他」で主なもの）

坂が多く、高齢になり車椅子等の生活になると、外に出る事ができない。

いずれ高齢者ばかりになり、市の財政が悪化することで受けられるサービスも受けられなくなる。若い人たちのいる財政豊かな市町村に移りたい。若い人たちが多くいるということは、それだけ利便性のいい地域であると思う。

